

# 山口県の 中小企業

SMALL BUSINESS ASSOCIATIONS OF THE  
YAMAGUCHI PREFECTURE



表紙写真説明

## 第68回中小企業団体全国大会

(石川県金沢市「いしかわ総合スポーツセンター」)

### 特集1 「第68回中小企業団体全国大会」を開催

### 特集2 平成28年版 中小企業組合白書

- 組合等ニュース紹介
- シリーズ「ものづくり補助金活用事例紹介」  
株式会社日本フーズ  
株式会社木原製作所
- 景況動向
- 「自由民主党山口県連政策聴聞会」にて要望
- 「やまぐち総合ビジネスメッセ2016」に出展
- 中小企業組合教室のご案内
- 山口県最低賃金総合相談支援センターのご案内
- 中小企業等協同組合関連図書のご案内
- トップセミナーのご案内

中小企業・組合を応援します! ~創業・連携・運営を支援~

 **山口県中小企業団体中央会**

特集  
1

# 「第68回中小企業団体全国大会」を開催

全国中央会・石川県中央会は、10月19日、「いしかわ総合スポーツセンター」（石川県金沢市）において『団結は力 見せよう組合の底力！』を大会のキャッチフレーズに「第68回中小企業団体全国大会」を開催し、全国から中小企業団体の代表者2,500名が参集しました。山口県からは和田会長を始め15名が参加しました。

大会では、松村祥史・経済産業副大臣、磯崎陽輔・農林水産副大臣、土屋喜久・厚生労働大臣（代理）大臣官房審議官、安達健祐・商工中金代表取締役社長よりそれぞれ祝辞がありました。また、山口泰明・自由民主党組織運動本部長、赤羽一嘉・公明党中小企業活性化対策本部長から政党代表として挨拶がありました。

大会は、山出保・石川県中央会会長が議長に、春日英廣・長野県中央会会長、高田順一・富山県中央会会長がそれぞれ副議長に選任されて議事が進行し、「実感ある景気回復と中小企業の経営力の強化」、「地域を支える中小企業の生産性の向上」等を具体化し、中小企業・小規模事業者の労働生産性向上の底上げを実現するための中小企業対策の拡充に関する14項目を決議しました。また、決議に際し、森洋・全国中央会副会長（神奈川県中央会会長）より、意見発表が行われ、満場の賛同を得て決議案は採択されました。

さらに、本大会の意義を内外に表明するため、下荒隆晴・石川県中小企業青年中央会会長が、「大会宣言」を高らかに宣し、満場の拍手の下、採択されました。



これと併せて、本大会では、優良組合（36組合）、組合功労者（73名）、中央会優秀専従者（19名）の表彰が執り行われました。本県からは組合功労者として、西村 修氏（山口県農業機械商工業協同組合理事長）、田村 充正氏（ブリックス・アセアン経済交流協同組合理事長）が受賞されました。

なお、次期全国大会は、来る平成29年10月26日（木）に、長野県松本文化会館（キッセイ文化ホール）（長野県松本市）において開催することと決定しました。



山口県からの参加者（一部）



組合功労者に表彰された西村理事長と奥様

特集  
2

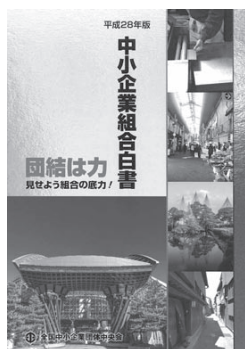
## 平成28年版 中小企業組合白書

全国中小企業団体中央会は、平成28年版中小企業組合白書を編纂しました。概要は以下のとおりです。

## 事業協同組合・商工組合の実態調査結果の概要

全国中央会では、平成27年8月1日現在で「事業協同組合（同連合会）・商工組合（同連合会）」の実態調査を行い、その集計データを報告書としてとりまとめた。

全国的に組合員数が減少傾向であり今後も減少することが予想される中で、必要と考える組合員支援策として「事業承継支援」や「人材（女性・若者等）活用・育成支援」を重要視しており、組合の果たす役割はますます大きくなっている。



## 最近の中小企業組合等連携組織の動向

## (1) 組合設立の動向

中小企業組合の新規設立数は、21年度369組合、22年度303組合、23年度333組合、24年度339組合、25年度327組合、26年度362組合と300組合台での設立が続いていたが、27年度では436組合と400組合を超えている。

新設組合を組合の種類別にみると、事業協同組合は397組合と全体の9割を占めている。近年は、企業組合の設立が多く、12年度、13年度には新設組合の1割近くを占め、15年度からは2割台となった。その後、21年度17.3%、22年度14.2%、23年度13.2%、24年度13.6%、25年度16.5%、26年度11.9%、27年度7.6%となっている。

また、新設組合を業種別にみると、異業種143組合が最も多く、以下、建設業82組合、サービス業72組合、製造業35組合と続いている。

## (2) 組合から会社への組織変更

平成11年の「中小企業団体の組織に関する法律」の改正により、事業協同組合、企業組合、協業組合については、株式会社又は有限会社への組織変更が可能となった。

法施行から28年3月末までの間に、会社に組織変更したのは580組合である。内訳は、事業協同組合からの組織変更306、協業組合からの組織変更180、企業組合からの組織変更94である。

## (3) 組合青年部の動向

「組合青年部」は中小企業組合を母体として、概ね45才以下の若手経営者や企業の後継者等により組織されている。組合青年部のほとんどは独自の会則や事業予算を設け、実に多様な活動を行っている。

「青年中央会」はすべての都道府県において設立されており、東北・北海道、関東甲信越静、東海・北陸、近畿、中国、四国、九州・沖縄の7つのブロック単位に集約されているほか、全国組織として「全国中小企業青年中央会（全国青年中央会）」が設立されている。平成27年度に呼称を「UBA（United Business Associations）」とした。

全国青年中央会の構成員数は平成26年11月末時点で約1,616組合青年部等、約35,000名にのぼる。国等との意見交換や各種中小企業施策に関する情報提供などをはじめ、地域単位では実施が難しい多くの事業を展開しており、全国レベルでの交流事業なども実施している。

## (4) 全国レディース中央会の動向

各府県単位のレディース中央会（中央会女性部・女性中央会）が順次設立される中、全国組織の設立機運が高まり、平成19年11月、宮城県仙台市において全国レディース中央会（以下「全レ中」という。）を立ち上げ、全国レベルでの交流と連携を実現するとともに女性経営者等の研鑽を進め、レディース中央会の充実と活性化を目指して活動している。

今後も、女性部の未設置中央会や女性部未組織の組合等への積極的な働きかけや女性起業家の支援等にも取り組むとともに、女性経営者による活動の輪を拡大していく。

## (5) 中小企業組合士の動向

経営環境が大きく変化し、組合員のニーズに沿った共同事業を行うためには、事務局を核として組合員の英知を結集していくことが重要である。また、そのような中で組合は中小企業の諸問題解決のための相互に結集した積極的な事業活動の展開が求められており、一層の機能強化が不可欠である。

中小企業組合の事務局に従事する役職員は、少ない人数で組合事業、経理、各種届出、庶務事項等の多種多様な業務を処理していかなければならないが、

組合特有な事項も多く、専門的知識を習得する必要がある。

中小企業組合士制度は、こうした中小企業組合に従事する役職員の資質向上を図ることを目的としている。職務の遂行に必要な知識に関する試験として「中小企業組合検定試験（中小企業等協同組合法第75条第1項第4号に定める全国中央会事業）」を行い、その合格者のうちから3年以上の実務経験を有するものに対し「中小企業組合士」の称号を与える制度である。

中小企業組合検定試験は、「組合制度」「組合運営」「組合会計」の3科目について実施されるが、昭和49年度から平成27年度までの延べ受験者数は19,413人、合格者は7,979人に達している。また、中小企業組合士の認定を受けている者は、平成28年6月1日現在、3,025人となっている（組合士の認定を更新しなかったものを除く）。

## (6) 農工商等連携の動向

「中小企業者と農林漁業者との連携による事業活動の促進に関する法律（農工商等連携促進法）（施行：平成20年7月）」に基づき、中小企業者と農林漁業者が共同で作成した農工商等連携の事業計画が経済産業局から認定されると、信用保証制度の別枠化、金融措置（無利子・低利融資、信用保険の特例）補助金の申請等の各種支援施策が利用できる。

各経済産業局においては、平成28年7月6日まで通算23回の事業計画の認定を行い計712件が認定されている。

事業計画は、中小企業者と農林漁業者をサポートするサポート機関等で実施され、この中には、中小企業組合が主体の事業計画や連携に参加しているもの、都道府県中央会が連携体に参加しているもの、サポート機関に参加しているものが含まれる。

## (7) 地域資源活用組合の動向

各地域の強みである地域資源を活用して新商品の開発等の事業を行う中小企業を支援するため、「中小企業地域資源活用促進法（施行：平成19年6月）」に基づき、中小企業者が単独又は共同で、地域資源を活用して新商品・新サービスの開発・市場化を行う「地域産業資源活用事業計画」が認定されると、補助金、低利融資等の各種支援施策が利用できる。

平成28年7月6日時点で、1,622件（農林水産物639件、鉱工業品954件、観光資源155件（重複案件があるため数値の合計は一致しない））の事業計画が認定されている。

このうち、中小企業組合の認定数は31件である。

## (8) 新連携・経営革新の動向

「中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律（中小企業新事業活動促進法）（施行：平成17年4月）」に基づき、2以上の異分野の中小企業が連携し新たな事業活動に取り組む「異分野連携新事業分野開拓計画」が認定されると、補助金、低利融資等の各種支援施策が利用できる。

平成28年8月10日時点で、982件の事業計画が認定されており、このうち、組合がコアになっている案件は6件である。

また、同法に基づき、中小企業者が経営の向上を目指して、①新商品の開発や生産、②商品の新たな生産や販売方法の導入、③新サービスの開発や提供、④サービスの新たな提供方法の導入その他新たな事業活動に取り組む場合にも、「経営革新計画」を作成し承認を受けると、低利融資や信用保証の特例等の各種支援施策が利用できる。

平成28年3月末時点で、63,213件の事業計画が承認されている。

## (9) 地域商店街活性化法認定組合の動向

商店街ならではの「地域コミュニティの担い手」という機能を発揮することにより、商店街の活性化を図ることを目的として「商店街の活性化のための地域住民の需要に応じた事業活動の促進に関する法律（地域商店街活性化法）（施行：平成21年8月）」に基づき、商店街が地域住民の生活の利便を高める「商店街活性化事業計画」が認定されると、補助金、低利融資等の各種支援施策が利用できる。

平成28年6月17日時点で、116件の事業計画が認定されている。

## (10) 中小企業等経営強化法の経営力向上計画認定の動向

中小企業等の多様で活力ある成長発展が、経済の活性化に果たす役割の重要性に鑑み、創業及び新たに設立された企業の事業活動の支援並びに中小企業の経営革新及び異分野の中小企業の連携による新事業分野開拓並びに中小企業等の経営力向上の支援を行うとともに、地域におけるこれらの活動に資する事業環境を整備すること等により、中小企業等の経営強化を図り、もって国民経済の健全な発展に資することを目的として「中小企業等経営強化法」が施行された（平成28年7月）。

同法に基づき、人材育成、コスト管理のマネジメントの向上や設備投資等、事業者の経営力を向上させるための取組内容などを記載した「経営力向上計画」が認定されると、機械及び装置の固定資産税の軽減や金融支援等の各種支援施策が利用できる。

平成28年9月28日時点で、1,621件の事業計画が認定されている。

## 改めて建設業の重要度を痛感

柳井土木建設業協同組合青年部会  
(青年部会長 岩木 昇)

10月1日(土)、2日(日)、地震被害からの復旧を学ぶため熊本を視察。熊本城の瓦の破損を遠くから見ながら城に近づくと、石垣や建屋があちこちで損壊し立ち入り禁止区域もたくさんあり、復旧には相当の時間とお金がかかる模様です。

阿蘇山へはメイン道路の橋が落ちているために迂回しましたが、生活道路が1本となった為に慢性的に渋滞があるとの事。被災地の復旧は、建設業者による「経路の確保」からですが、改めて我が建設業者の仕事の重要度を痛感した視察となりました。



## 「ゆう太とゆう子の維新めぐりシリーズ」切手の贈呈

湯田温泉旅館協同組合  
(理事長 宮川 力)

組合は、湯田温泉マスコットキャラクターである白狐の「ゆう太・ゆう子」を用いたオリジナルフレーム切手を日本郵便(株)と連携し作成しました。

10月13日(金)、日本郵便(株)の風井統括局長らから、山口市の伊藤副市長と湯田温泉旅館協同組合の宮川理事長に切手シートの贈呈がありました。

82円切手が10枚セットの切手シート(1,300円)を、1,000シート限定販売されます。



## ☆祝『下関ふぐ』水産物初のGI登録

下関唐戸魚市場仲卸協同組合  
(理事長 中川 雅則)

10月12日(水)、「特定農林水産物等の名称の保護に関する法律(地理的表示法)」に基づき、地理的表示保護制度(GI)の登録産品として『下関ふぐ』が登録されました。下関では、伊藤博文の山口県におけるふぐ食が許されて以来120年余年、全国から年間を通じた「とらふぐ」の集荷をしており、高い加工技術で除毒した最上級の「みがきふぐ」を仲卸業者の確かな目で選別し全国の高級なふぐ料理店に安定供給することで、他の地域の追随を許さないブランドとして確立していることが高く評価されました。

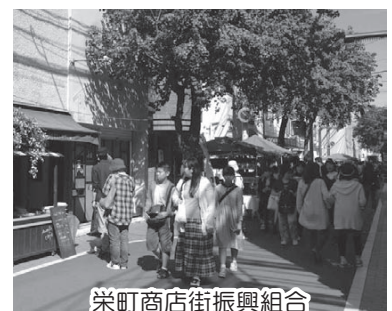


\*地理的表示保護制度は、地域で長年育まれた特別な生産方法によって、高い品質や評価を獲得している農林水産物・食品の名称を品質の基準とともに国に登録し、知的財産として保護するもの。

## 第24回防府愛情フリーマーケットが大賑わい!!

天神町銀座商店街振興組合(理事長 坂本 恵次)  
栄町商店街振興組合(理事長 下村千穂子)

10月15日(土)、JR防府駅周辺から防府天満宮までの中心商店街路上を会場に、企業・商業者・行政などが一体となり西日本最大級のフリーマーケットが開催されました。毎年、「大切にしたい一番好きな街だから」という愛情防府運動の趣旨に基づき開催されており、第24回目の今年は県内外から180店の出店がありました。フリーマーケットに合わせて様々なイベントが催され、多くの人出でたいへんな賑わいとなりました。

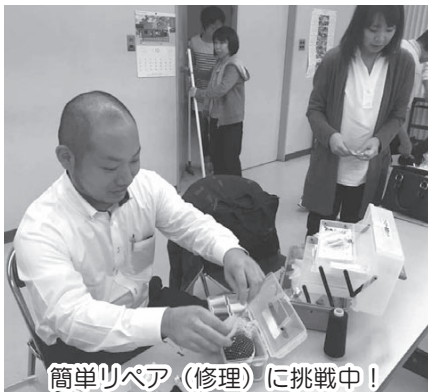


## 「クリーニングのスゴ技接客術」とは？

山口県クリーニング業生活衛生同業組合青年部  
(部長 檀上 祐司)

10月16日(日)、「クリーニングのスゴ技接客術」の研修会を開催しました。今、世の中は『節約時代』でクリーニングをほとんど利用しない消費者が増えている中で、売上を上げる方法は「衣類の修理」。お客様が納得する「リフォーム（お直し）」や「リペア（修理）」の勧め方とその効果など口コミ紹介に繋がるヒントをたくさん聞く事ができ、また、実技指導では、針と糸を持って一からレッスンを受けました。

参加者からは、「クリーニング需要が落ち込んでいる中、お直しというジャンルで、新たな売上を確保していくことに挑戦していきたい。」と話されています。



簡単リペア（修理）に挑戦中！

## 「平成27年度補正ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」採択企業・事業計画名の紹介

平成27年度補正ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金2次公募について下記の3企業が採択されました。

ものづくり補助金は、革新的なサービス開発・試作品開発、生産プロセスの改善のための設備投資など、中小企業・小規模事業者が取り組む事業革新の費用の2/3を補助するもので、28年度補正予算においても実施されます。

採択事業者名	事業計画名	認定支援機関名
株式会社山口	商品加工ラインの生産性向上で供給力を高め、山口県産「真穴子」を世界に販売	十八銀行
やまぐち県酪乳業株式会社	「かける」ヨーグルト連続生産ラインを確立して、新商品の生産拡大	山口銀行
株式会社ミヤハラ	最新高速高精度小型マシンングセンター導入による、車載カメラ部品加工の生産プロセスの構築	商工組合中央金庫

## ウニに感謝！第58回『うに供養祭』

山口県うに協同組合  
(理事長 中嶋 豪)

10月20日(木)、下関の赤間神宮において、山口県内のウニ加工業者が一堂に会し関係者ら約100名が見守る中、古式ゆかしく『うに供養祭』が開催されました。

神事は、下関市豊北町で獲れたムラサキウニを神前に供え神職の祝詞の後、みこと参列者により約500匹のムラサキウニを関門海峡に放流し、ウニへの感謝と来年の豊漁を祈願するもので、今年で第58回となりました。

中嶋理事長は、「これからも下関を代表する名品であるよう頑張りたい。」と話されており、組合は、今年も下関社会福祉協議会を通じ市内介護施設などに「瓶詰うに」105本の寄贈をされました。



ウニの放流

## InDesignの技術セミナーを開催！

山口県印刷工業組合青年部会  
(会長 増山 真吾)

10月22日(土)、山口市の「パルトピアやまぐち」において、組合員企業でデザインを担当する従業員等45名が出席し、本会の組合等活性化支援事業を活用したセミナーを開催しました。

講師に、有限会社ザッツ代表森裕司氏を迎え、「実務にバッチリ 明解InDesign」と題して約3時間、Adobe InDesignにスポットをあて、日々の業務に参考になる具体的な操作・使いこなし方法についての研修を行いました。



## シリーズ『ものづくり補助金活用事例紹介』 その37

## 『生植物ミネラル塩水を活用した品質向上と新冷凍装置による生産力増強』

(技術分野) 革新的サービス一般型  
 (類型) ブランド力の強化  
 (形態) 試作開発+設備投資  
 (会社概要) 当社は平成10年創業以来、圧倒的な人気商品で高級イメージのある南風泊港のふぐや下関港のあんこう等の水産加工品を、全国のお客様に安価に提供し、主に全国へのカタログ販売で業績を伸ばしています。

3月から4月にかけてのとらふぐやあんこうが1番安い時期に大量に仕入れることで、コストを抑え、当社が経年培ってきたノウハウと生産設備、生産体制、熟練工の技術で高品質な商品をお客様のもとにお届けしています。

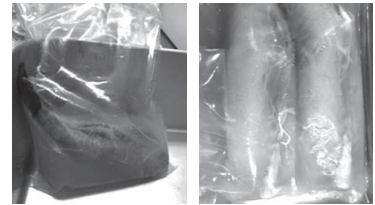
また、平成28年7月6日、「下関市の水産物地域資源を活用した無添加加工品の開発および販路開拓」の取組みにより国の「地域産業資源活用事業計画」に認定されました。

(事業概要) 人間の健康維持にはビタミン、ミネラルをバランスよく摂取することが重要であり、養殖魚や家畜などの全ての生物に対しても同様です。独自配合の野生植物ミネラル塩水に漬け込むことにより、生と変わらない品質（ぷりぷりした食感）を維持して解凍できることが確認できました。

また、食の安心安全が求められている中、オゾン水装置の仕様により、塩素を使用せずに菌の付着を低減でき、高齢者にも安心して刺身（生もの）を食べて

いただくことができるようになりました。

更に、開発した急速冷凍装置により飛躍的に食材の品質が保たれ、冷凍やけなどのロスも低減することができました。



「野生植物ミネラル塩」を用いた独自配合の液の写真



代表取締役  
岩田 章宏氏

## 株式会社日本フーズ

〒759-6301 下関市豊浦町大字川棚1541番地の3  
 TEL：083-774-3712 FAX：083-774-3713  
 URL：http://www.nfoods.jp/

## シリーズ『ものづくり補助金活用事例紹介』 その38

## 『薪を燃料として活用する、省エネ及び環境性能に優れた食品乾燥機の開発』

(技術分野) 動力伝達・熱処理  
 (類型) 試作開発+設備投資  
 (形態) ニッチ分野特化型  
 (会社概要) 当社は明治35年創業の乾燥機メーカー。国内トップシェアである葉たばこ乾燥機をはじめ、食品・農林水産物用乾燥機を主力製品としています。乾燥技術はもとより、省エネ

性能についても高い技術力を擁しており、「優秀省エネルギー機器表彰」の他、数多くの受賞歴があります。また、6次産業化や地方創生支援事業を手掛けており、「山口から“Kanbutsu”を発信。」プロジェクトも展開中입니다。

(事業概要) 本事業で技術開発した「空間内温度制御システム」は、含水率や形状が異なるため温度調整が困難な薪の燃焼時に排気を測定することにより温度を測定し、薪の自動挿入を実施するシステムです。「棒状固形燃料保管搬送装置」は、燃焼炉内に薪を搬入する装置ですが、省スペース化及び軽量化にも優れた装置であり、設置場所が限られる場合にも対応可能となっています。これらの技術開発により、1ℓの灯油で要求水準を満たす乾燥を可能とする画期的な装置の開発に成功し、両装置とも特許出願中です。また、操作盤は山口県産業技術センターと共同開発し、ボタン配置等を工夫したユーザビリティを考慮した設計とし、高齢者にも操作しやすいものとなっています。

## 株式会社木原製作所

〒754-1102 山口市秋穂西3106番地の1  
 TEL：083-984-2211 FAX：083-984-2177  
 URL：http://www.kiharaworks.com/

本製品を活用して、当社の企業理念でもある「独創的な製品開発と地域産業振興への貢献」を目指した事業展開を図っていききたいと思えます。

特に椎茸においては、乾燥工程における低炭素化は消費者へのPRポイントとなると考えられ、椎茸農家や関係機関等とも連携し、本事業で開発した乾燥機の活用を通じて、省エネ及び環境にやさしい椎茸として、産地の差別化とブランド化に貢献してまいります。

また、他の業界においても環境に対する認識とコスト意識が高まっており、これに対応した乾燥機を求め声に応えるため、本事業で得た技術を基盤として、各用途における要求水準を満たした乾燥機の開発に繋げていきたいと考えています。



代表取締役社長  
木原 康博氏



本事業で開発した超省エネ食品乾燥機

# 月次景況調査結果

平成28年9月期

※DI値(前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 減少・悪化組合割合  
 (表については、情報連絡員60名の他に、中央会が聞き取り等で集めた20組合のデータが加算されています。)

## 業種別の景況

9月の業種別景況の前月比DI値は、14業種の中で5業種が好転、前月同等が8業種、悪化が1業種で、全体の景況の前年比DI値でも好転している。

製造業では概ね前年よりも受注量、売上が増加しているが、卸売業、小売業、商店街、サービス業では天候不順も影響し売上が減少している模様である。引き続きまた、繊維工業、サービス業や建設業からは人員・人材不足の報告もある。

県内中小企業は、製造業の一部で景気回復感がある中で、非製造業ではこの景気回復感が個人消費を押し上げるのを待っている状況である。

	業 種	前年同月比	前月比
製 造 業	食 料 品	☔	↗
	織 維 工 業	☔	↘
	木 材 ・ 木 製 品	☂	→
	印 刷	☔	→
	窯 業 ・ 土 石 製 品	☂	↗
	一 般 機 器	☁	→
	輸 送 機 器	☀	→
非 製 造 業	卸 売 業	☂	↗
	小 売 業	☂	↗
	商 店 街	☂	↗
	サ ー ビ ス 業	☔	→
	建 設 業	☁	→
	運 輸 業	☔	→
	そ の 他	☁	→

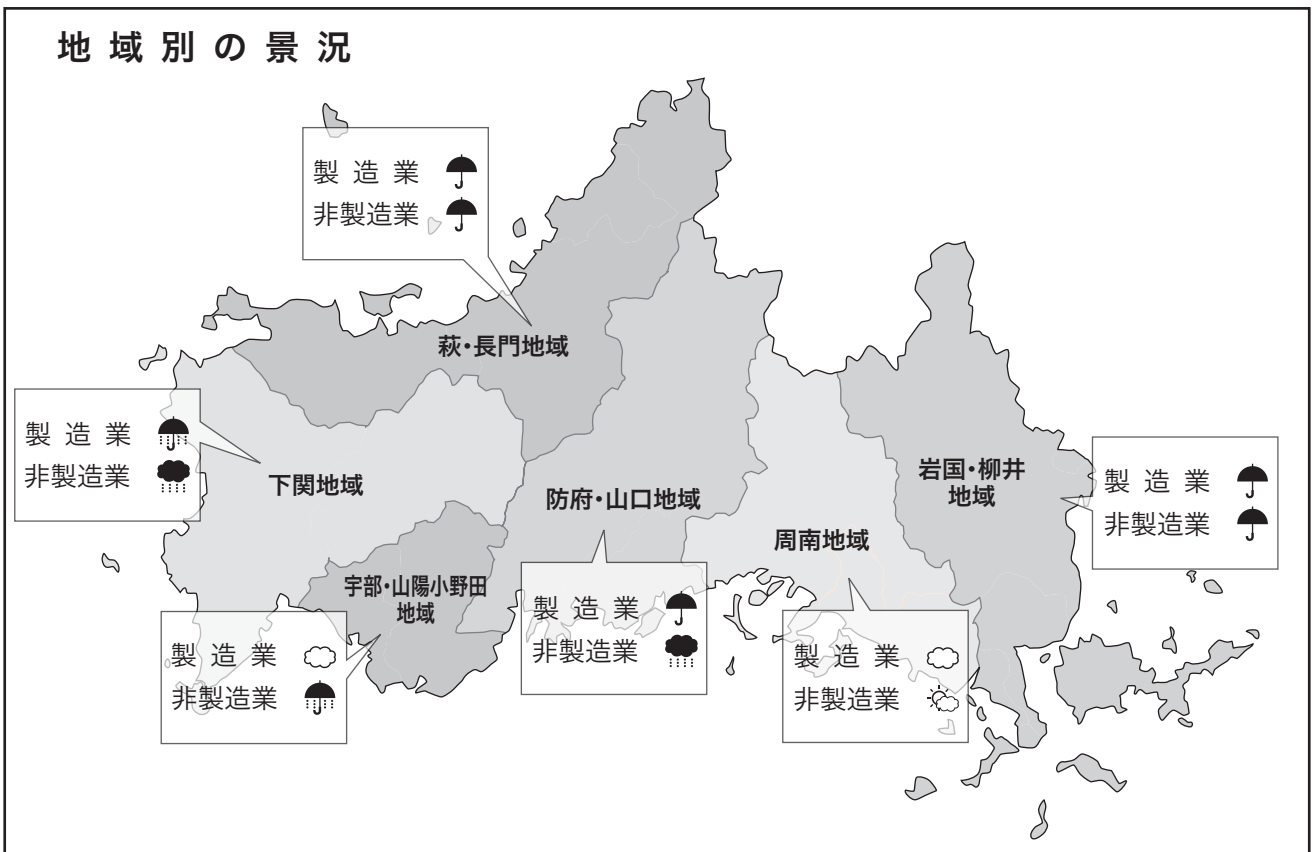
### DI値

30以上 ..... ☀      -30以上-10未満 ... ☔

10以上30未満 ..... ☁      -50以上-30未満 ... ☂

-10以上10未満 ..... ☁      -50未満 ..... ☔

## 地域別の景況





情報連絡員報告

平成28年9月期

地区・業種を代表する県内組合の役職員60名の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<http://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食 料 品	☁️	○ 飛び石のシルバーウィークで売上が減少。2度の台風のニュースが客足に影響。 (パン・菓子製造業) ○ 9/29時点で対前年同月比▲25%で前々年の水準に戻った。昨年は大河ドラマ効果と5～9日連休のシルバーウィークの好影響があった。 (水産食料品製造業)
	織 維 工 業	☁️	○ 主力販売取引先の受注増により来年2月末まで受注があり備蓄用の生産中。求人については、相変わらず最悪の状態である。 (下着類製造業) ○ 例年であれば継続的に発注のある製品も在庫過多でメーカーも様子見の発注が続いており、不安定な受注状況が続いている。 (外衣・シャツ製造業)
	木 材 ・ 木 製 品	☔️	○ シルバーウィークと台風で売上が減少した。 (山口市) ○ 先月から引き続いて公共工事関連の仕事があり操業度は上昇した。 (下関市)
	印 刷	☔️	○ 今年で6回目の取組となるが、青年部が山口県盲人協会へユニバーサルデザインの点字カレンダーの贈呈を行った。 (印刷)
	窯 業 ・ 土 石 製 品	☔️	○ 出荷量は、前月比103%、前年同月比101%。 (生コンクリート製造業) ○ 景気低迷、うるう年、加工をしない業者の参入等により、昔からある石材店の経営が圧迫されている。 (石工品製造業)
	一 般 機 器	☁️	○ 景況は8月と同じ状況。自動車関連は新車開発の先行投資とみられる受注が順調、海外工事関係は依然として受注が無い。 (一般機械器具製造業) ○ 9月になりやや受注が滞っている。試作金型を先行して製作しその結果により量産型に移行する案件が多く、これに期待をしている。見積案件は相変わらずあるが、低価格、短納期の要望が強く、厳しい面もある。 (特殊産業用機械製造業)
非 製 造 業	輸 送 機 器	☀️	○ 鉄道車両部門は順調に生産が続いている。長期的にも受注が決まっており、今後は仕事をどのように熟していくかが課題となる模様。精密各部門もますますの生産を継続している。 (鉄道車両・同部品製造業)
	卸 売 業	☔️	○ 例年この時期は特に「イリコ」の入庫が減少するが、その他も物も大幅に減少し、在庫も▲16.7%の減少。12月まではこの状態がつづく見込み。 (乾物卸売業) ○ 今年は猛暑で雨が降らず海水温が下がらないため魚が獲れないが、台風の影響で雨が降り10月頃から魚の入荷も多くなると考えている。中国のフグが入荷したが、価格も安く品質も良い。 (生鮮・魚介卸売業)
	小 売 業	☔️	○ 化粧品メーカーが新商品を発売したにもかかわらずメーカーの売上等が前年同か、微減とのこと。組合員のお店も集客力のあるインショップでは売上が伸びているが、路面店等は売上が上がらない模様である。 (化粧品小売業) ○ 組合員企業はギリ貧で、現状維持が精一杯の状態。こうした中でも飲食店は善戦しており、小売店は厳しい状況。地区内の中小企業者の動向は、土日の天候が不順であったため客足が鈍く売上が減少傾向。 (各種商品小売業)
	商 店 街	☔️	○ 県内の地価も商業地ではマイナスとなったように、商店街の集客数も減少傾向が続いており改善点が見つからない。イベントを実施してもいつものようにその時だけの賑わいである。 (山口市) ○ 衣類関係が季節の影響で多少売上が上向いている。野菜を扱う店は値上がりで収益確保に苦慮している。他の業種はあまり変わりなく経営は厳しいもよう。 (萩市)
	サ ー ビ ス 業	☁️	○ 美容業も学校の入学者の減少等、美容師育成の不安材料が多々ある。 (美容業) ○ 例年9月は閑散期で夏物衣類の出待ちといった感じだが、今年は度重なる台風の影響や雨が多かったので客足がかなり鈍っている。 (普通洗濯業)
	建 設 業	☁️	○ 2～3年前から決算好調の事業所が増えているが、今春からは工事が減少し、現在も忙しくない状態が続いている。雇用している技能者が漸減している。 (左官業) ○ 10月1日より入札単価の改定で発注額が高くなるため駆込みの発注も多く、9月は見積書作成や入札もあり忙しかった。 (管工事業)
業	運 輸 業	☁️	○ 9月の輸送受注実績は6ヶ月連続の前年割れとなった。保管庫の運営は順調に推移している。燃料価格は前月よりも若干上がっている。 (一般貨物自動車運送業) ○ 8月は比較的好調だったが9月になって暗転。台風、休日が多い等の影響と考えるが、基本的に個人消費が回復していないと思う。 (一般旅客自動車運送業)
	そ の 他	☁️	○ 継続して取引は安定している。9月はほぼ8月並みの売上である。 (介護事業)

\* 10月号会報「平成28年8月期情報連絡員報告」の建設業のコメント中に誤りがありましたので、次の通り訂正し、お詫び申し上げます。  
誤 工事物件の減少により1つの総合工事業者の入札参加数が増えている。  
正 工事物件の減少により1つの物件に対する総合工事業者の入札参加数が増えている。

# 「自由民主党山口県連政策聴聞会」にて要望

山口県中小企業団体中央会

10月13日(木)、山口市の「ホテルかめ福」で自由民主党山口県支部連合会の「政策聴聞会」が開催され、本会より要望書を提出し、寺田専務理事より意見を申し述べました。

要望項目は、「中央会予算の確保・充実」、「企業組合による創業の促進」、「ものづくり等補助金の確保・充実」など全8項目で、特に今回は過日、県内各地で開催した「移動中央会」で会員の皆様からいただいたご意見をもとに、新たに「移動中央会における個別要望」の項目を設けました。

具体的には、「移動中央会における個別要望」として「公共事業の推進」「公共工事における県内産資材の活用」「コンクリート舗装の活用促進」「専門工事業における技能者の養成確保」「県内温泉地・観光地の知名度の向上」「軽油引取税の廃止」など全部で18の要望を行いました。

本会では、今後も引き続き、会員の皆様の意見要望の実現に向け、国等に対し、全国中央会等を通じ働きかけていくこととしています。



# 「やまぐち総合ビジネスメッセ2016」に出展!

山口県中小企業団体中央会

10月28日(金)・29日(土)、周南市の「麒麟ビバレッジ周南総合スポーツセンター」で県内最大級の産業イベント「やまぐち総合ビジネスメッセ2016」が開催され、本会の関連で、ものづくり補助金実施企業18社及び農産物加工関連の企業組合を中心に21組合が出展しました。

“ものづくり補助金”を活用して事業化に取り組んでいる企業は、実際に開発した機械装置の設置、成果品及びパネルによる展示を行い、ものづくり補助金による成果のPRを行いました。

また本会のブースでは、農産物加工を実施している企業組合等は自慢の加工品の展示・試食・販売を実施し来場者に実際に試食頂くなどして、商品のPRを行いました。

さらに組合ガイドブック等による組合制度の周知、BCP支援センター、中央会青年部の活動など中央会の取り組みを紹介しました。



# ～組合等事務局強化セミナー～ 中小企業組合教室

組合事務局の運営に役立つ、組合実務（制度・運営）をテーマとした講習会をテーマ別に3回開催します。

## 【組合運営・組合制度と組合事務管理の実務】

11月21日(月) 13:30～16:00

講師

山口県中小企業団体中央会  
下関支所長  
山根 東一郎



開催場所

海峽メッセ下関  
803会議室（8階）  
（下関市豊前田町3丁目3-1）

- ・組合制度について
- ・組合事業の運営と事務局の機能
- ・行政庁への届出書類作成上の留意点 他

## 【労務管理と労働関連法規】

11月28日(月) 13:30～16:00

講師

特定社会保険労務士  
行政書士  
上條 昭夫 氏



開催場所

山口県健康づくり  
センター 研修室2  
（山口市吉敷下東3丁目1番1号）

- ・最近の労働法改正と実務対応
- ・労働関連の法律
- ・事例で見る労働トラブル回避のコツ 他

## 【はじめての弥生会計】

11月29日(火) 10:00～16:00

講師

倉員税理士事務所  
税理士  
倉員 祥子 氏



開催場所

サンフレッシュ山口  
OA研修室  
（山口市湯田温泉5丁目5番22号）

- ・市販ソフト弥生会計を使った会計処理  
導入設定
- ・日常処理、決算処理 他

【受講料】 会員組合、組合士会会員、検定受験者は無料（その他の方は、1,000円）

【問合せ先】 山口県中小企業団体中央会 連携支援第一課 TEL：083-922-2606

中小企業事業主のみなさん  
ご存知ですか？

最低賃金  
ワンストップ  
無料相談

社会保険労務士や経営コンサルタントが中小企業事業主の悩みについて無料で相談対応・専門家も派遣いたします。  
ぜひ、ご相談ください。

厚生労働省 最低賃金引上げに向けた中小企業専門家派遣・相談等支援事業

最低賃金ワン・ストップ無料相談窓口はこちら

### 山口県最低賃金総合相談支援センター

（山口県中小企業団体中央会内）  
〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号  
ホームページ <http://axis.or.jp/wage>  
フリーアクセス 0800-200-0186



## 中小企業等協同組合関連図書のご案内

この度、各種税法をはじめ中小企業等協同組合法及び関係省令の改正に沿い必要な見直しかなされ、改訂版等が発刊されましたのでご案内します。

### 2016年度版 中小企業組合必携

組合の総務・会計・  
税務全般ならこれ



### 中小企業組合 理事百科

組合概要、種類、組合員、  
総会、役員、理事、事業、  
判例のポイントならこれ



### 解説 中小企業等 協同組合会計基準

組合会計基準と  
勘定科目ならこれ



【問合せ先】 山口県中小企業団体中央会 管理・企画課 山本



# まらり★ 人材レター

2016  
Nov



萩ブランド協同組合 副理事長 玉村 信一さん  
有限会社松林庵登陽 代表取締役

今月は、萩ブランド協同組合の副理事長の玉村信一さんにお話しをお伺いしました。平成24年1月に組合を設立し、萩ブランドの海外展開を目指して、中国や台湾、シンガポールでの展示会や現地バイヤーとの商談に取り組む等の共同事業を実施してこられました。

玉村さんは、萩焼の作家でもあり、様々な公募展に入選される等、活躍されております。幅広い教養を持ち、物事を冷静に分析する陶芸作家で、将来の陶芸の姿を眺めつつ、独特の表現を求めて焼き物を作られています。研究熱心で、焼き物の立体造形の安定を丹念に追求し、使う方の心が豊かになるような器づくりをいつも心がけておられるそうです。

最後に、「組合も私自身も積極的に海外展開に取り組んでいきたい。」と熱く語って頂きました。

☆萩ブランド協同組合

萩市大字椿東3000番地10 専門学校さくら国際言語教育学院内

☎ 0838-21-7289 ホームページ：<http://hbc.axis.or.jp/>

☆有限会社松林庵登陽

萩市三見221番地8 ☎ 0838-27-0155

## 山口県中小企業団体中央会 トツプセミナー

組合等の代表者向けの  
セミナーを開催します!

【日時】

平成28年11月17日(木)

15:00~18:30

【会場】

西の雅「常盤」

山口市湯田温泉4丁目6-4 TEL: 083-922-0091

### 【内容】

第1部 講演会 15:00~16:50

大谷流「元気の出る」企業経営

講師：大谷 由里子 氏

吉本興業株式会社では、故・横山やすし氏に殴られた人は大勢いるが殴ったことがある「伝説のマネージャー」として有名。現在は、『笑い』を用いたユニークな「人材活性プロデューサー」としてNHKスペシャルや日本経済新聞など多くのメディアで取り上げられ話題。



第2部 交流会 17:00~18:30

組合や企業との貴重な交流の場です。

【参加料】 講演会のみ：無料、交流会：7,000円

【問合せ先】 山口県中小企業団体中央会

連携支援第一課 花田・佐々木

TEL: 083-922-2606

### 山口県中小企業団体中央会

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号

山口県商工会館6階

☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

HP <http://axis.or.jp/>

印刷製本 株式会社 桜プリント社